

1. 概 況

全体の景況感（全 2 9 店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	29	0
今後 3 か月程度の見通し	7	21	1

【漁業】

銚子港当月の総水揚数量は21,328トン、前年同月比 2,845トンとなった。水揚金額は1,663百万円で、前年同月比+65百万円となった。当月はサバの水揚数量・金額が前年同月比で大きく減少したが、イワシの水揚数量・金額が前年同月比で大きく増加し、特に水揚数量については1年3か月ぶりの増加となった。

【農業】

銚子地区のキャベツ・ダイコンの出荷量は、寒さの影響により例年の7割程度となった。キャベツ・ダイコンの相場はともに前月と同程度で推移した。

【商業】

銚子地区の駅前商店街においては、十字屋銚子店の閉店の影響により来店客数・売上ともに減少している。当月は、駅前商店街・銀座商店街ともに、売上高が前年同月と比べ1割程度減少した。

【建設業】

公共工事の受注は依然として少なく、厳しい状況が続いているが、民間工事はわずかながらに見受けられる地域もある。

【観光業】

銚子地区のホテル・旅館は、燃料費の値上がりにより収益が圧迫されているものの、天候に恵まれ人出も多数あり、売上は前年同月と比べ増加傾向となった。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

漁業・水産加工業

銚子港当月の総水揚数量は21,328トン、前年同月比 2,845トンとなった。水揚金額は1,663百万円で、前年同月比+65百万円となった。当月はサバの水揚数量・金額が前年同月比で大きく減少したが、イワシの水揚数量・金額が前年同月比で大きく増加し、特に水揚数量については1年3か月ぶりの増加となった。

波崎港の総水揚数量は11,432トンで、前年同月比+7,016トンとなった。水揚金額は422百万円で、前年同月比+162百万円となった。

勝浦港の総水揚数量は1,127トンで、前年同月比+11トンであった。水揚金額は599百万円で、前年同月比+128百万円となった。

水産加工業は、サバ原魚の相場が高値で推移しており、加工製品の値上げにより販売が減少し、依然として厳しい状況が続いている。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

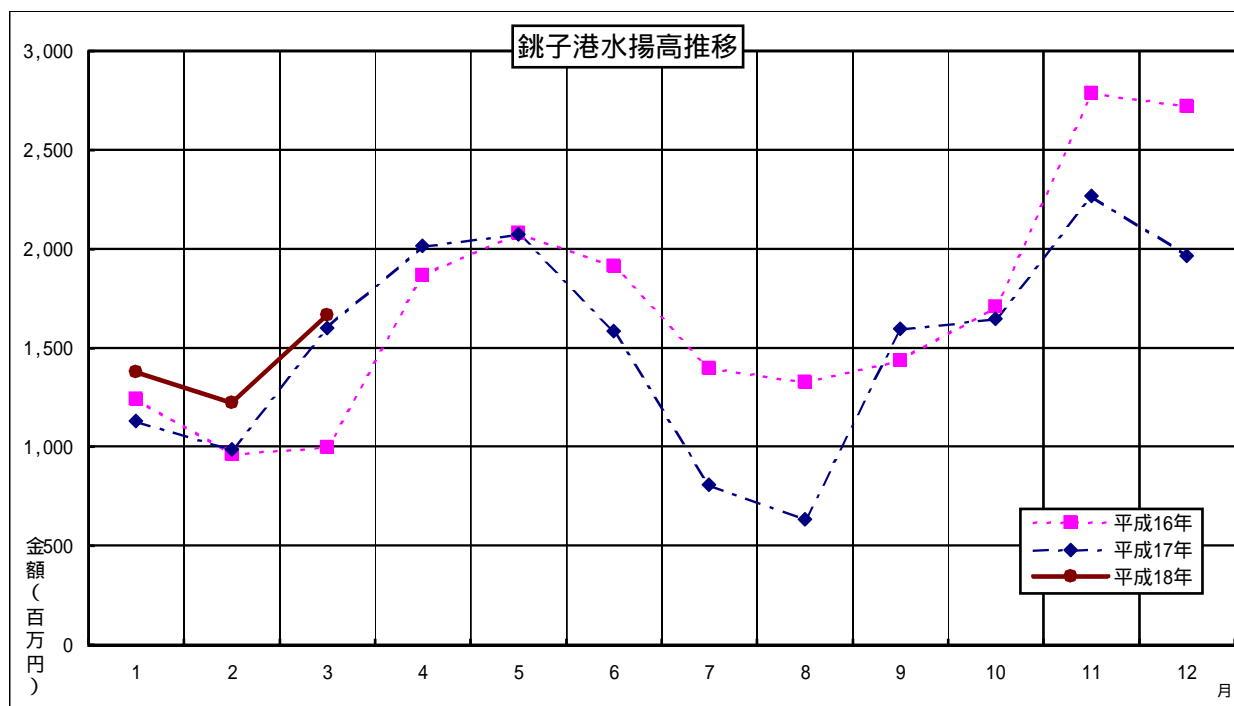
種類	区分	数量(トン)			金額(千円)		
		H18年3月	H17年3月	前年同月比	H18年3月	H17年3月	前年同月比
鰯		16,218	4,777	11,441	507,297	117,216	390,081
鯖		1,894	18,054	16,160	95,368	510,214	414,846
鰯		1,793	37	1,756	84,923	1,950	82,973
鰯・鯖		1,079	845	234	656,453	544,365	112,088
(内鰯一本釣)		21	0	21	10,036	0	10,036
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		207	238	31	144,248	178,601	34,353
その他		137	222	85	175,379	246,323	70,944
合計		21,328	24,173	2,845	1,663,668	1,598,669	64,999

前月比	数量	198.44%
	金額	136.08%
前年同月比	数量	88.23%
	金額	104.07%

水揚日数



	H18年3月	H18年2月	前年同月
鰯	18日	14日	13日
鯖	7日	9日	12日
鰯	8日	5日	1日
鰯・鯖	24日	22日	9日
(内鰯一本釣)	2日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	20日	19日	19日
その他	26日	23日	26日



農 業

銚子地区のキャベツ・ダイコンの出荷量は、寒さの影響により例年の7割程度となった。キャベツ・ダイコンの相場はともに前月と同程度で推移した。

波崎地区のピーマンは、前年同月と比べ出荷量がやや減少となった。価格は上旬から中旬が115円～120円、下旬は95円で推移した。

海上地区のマッシュルームは、1パック(100g)80円～130円程度の価格で取引された。

飯岡地区のイチゴは、1箱(4パック・1.2kg)1,200円と高めの相場で取引された。また、メロンの作付け作業が終了した。

大多喜地区のタケノコの出荷が中旬より始まり、1キロ当たり400円～500円程度の価格で取引された。

商 業

銚子地区の駅前商店街においては、十字屋銚子店の閉店の影響により来店客数・売上ともに減少している。当月は、駅前商店街・銀座商店街ともに、売上が前年同月と比べ1割程度減少した。

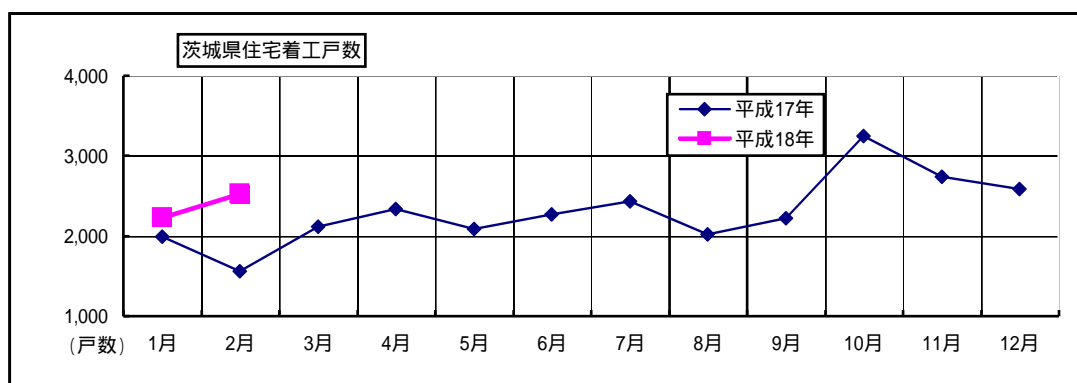
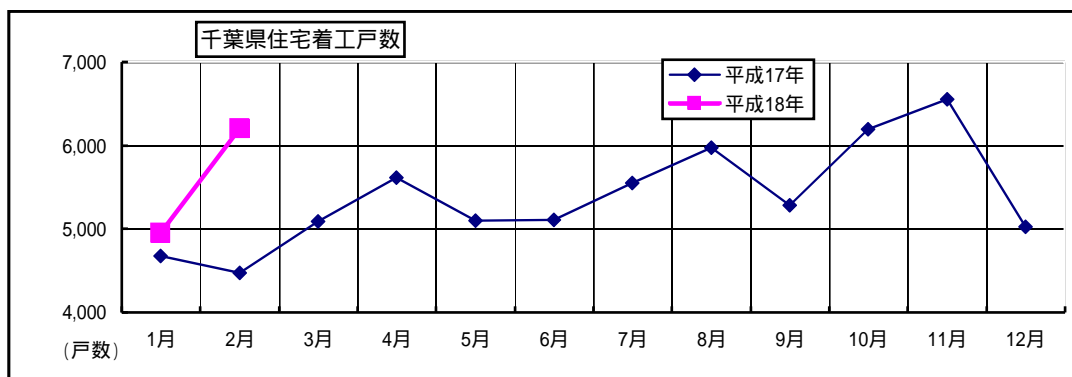
旧飯岡地区において、大型小売店の影響により地元商店街の売上は3割程度の減少が見受けられた。

旧八日市場地域において、大型小売店の出店により地元商店街の売上は減少傾向である。

情報アドバイス
銚子商工会議所

建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。



公共工事の受注は依然として少なく、厳しい状況が続いているが、民間工事はわずかながらに見受けられる地域もある。

観光業

銚子地区のホテル・旅館は、燃料費の値上がりにより収益が圧迫されているものの、天候に恵まれ人出も多数あり、売上は前年同月と比べ増加傾向となった。

銚子のつり船は、ハナダイ狙いで出航し釣果は好調であったが、乗船率は低調であった。

大多喜地区のホテル・旅館は、週末の天候に恵まれ観光客数・売上ともに順調に推移した。

蓮沼地区の道の駅「オライ蓮沼」(平成17年3月オープン)は、依然として来館者が多く、売上も順調に推移している。3月10日～13日にオープナー周年記念イベントが行われ、盛況であった。

勝浦地区では、市内各地に約2万体のひな人形が飾り付けられる「2006かつうらビッグひな祭り」が当月5日に閉幕し9日間で26万人の来場者を集め盛況であった。

情報アドバイス
銚子商工会議所

不動産業

銚子地区

銚子市東芝町に建設中の分譲マンションは、全室南向きで24戸あり（販売価格約2,000万円～3,000万円）、第1期販売はほぼ契約済みとなった。

土合地区

ハウスメーカーによる19区画の分譲の販売は順調な様子であった。また他の工務店による分譲も開始され売れ行きが期待される。

養豚業

当月の豚枝肉相場は、平均432円/kgで、前月比 12円（前年同月比 64円）で推移した。

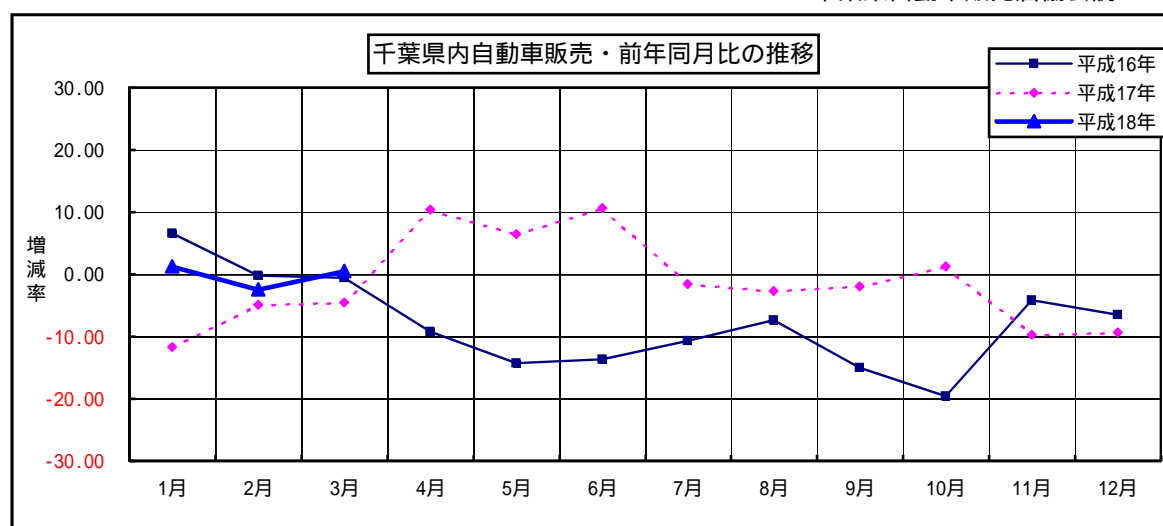
自動車ディラ

当月の千葉県内自動車販売状況は、24,947台で前年同月比+0.51%の微増となった。これにより県内の新車市場（登録台数）は前年同月台数を上回った。市場別では乗用車市場が減少、RVと貨物市場は増加となった。当月も、小型ステーションワゴンが前年同月比で大幅に増加し、販売に貢献した。

千葉県内自動車販売状況（軽自動車を除く）

		当 月	前 月	前 月 比	前 年 同 月	前 年 比
乗 用	普 通	8,466	5,441	155.60%	8,686	97.47%
	小 型	12,506	8,541	146.42%	12,320	101.51%
	小 計	20,972	13,982	149.99%	21,006	99.84%
貨 物	普 通	1,374	635	216.38%	1,388	98.99%
	小 型	1,823	1,370	133.07%	1,808	100.83%
	小 計	3,197	2,005	159.45%	3,196	100.03%
特 殊 等	特 殊	619	304	203.62%	514	120.43%
	バ ス	159	55	289.09%	105	151.43%
	小 計	778	359	216.71%	619	125.69%
総 合 計		24,947	16,346	152.62%	24,821	100.51%

千葉県自動車販売店協会調べ



情報アドバイス
千葉トヨタ自動車(株)

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.93	0.88	0.05	0.95	0.02
茂原公共職業安定所管内	0.85	0.84	0.01	0.68	0.17
大原公共職業安定所管内	0.78	0.85	0.07	0.58	0.20
成田公共職業安定所管内	1.00	1.02	0.02	0.80	0.20
佐原公共職業安定所管内	1.27	1.21	0.06	1.02	0.25
千葉県	0.88	0.85	0.03	0.81	0.07
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.92	0.91	0.01	1.00	0.08
茨城県	0.89	0.90	0.01	0.85	0.04

有効求人倍率 = 有効求人数 ÷ 有効求職者数 × 100

ハローワーク銚子/茂原/大原/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力銚子営業所管内総電力使用量	131,829	134,465	2,636
〃 (うち 動力使用量)	88,201	88,877	676

東京電力(株)成田支社調べ

倒産

当月における負債総額1,000万円以上の千葉県内企業倒産件数は37件。前月比+12件、前年同月比+8件。負債総額は134億円となった。

負債総額10億円超の大型倒産は 4件
 木更津市の建築・土木工事会社「(株)倉形建設」(負債総額約30億円)
 木更津市のスポーツ施設運営会社「富二商事(株)」(負債総額約28億円)
 千葉市稲毛区の書籍・文具販売会社「(株)トキガネ書房(旧・(株)多田屋)」(負債総額約23億円)
 白井市のプラスチック容器製造会社「サンチューブ(株)」(負債総額約10億円)

業種別では37件のうち「建設業」が12件、次いで「サービス業他」が9件であった。

負債額では「建設業」が47億円、次いで「サービス業他」が37億円であった。

原因別では不況型倒産の典型である「業績不振」によるものが31件、次いで連鎖倒産をあらわす「他社倒産の余波」によるものが3件であった。

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合

銚子商工会議所

株式会社 東京商工リサーチ

国土交通省 統計情報

千葉県自動車販売店協会

千葉トヨタ自動車 株式会社

ハローワーク銚子

ハローワーク茂原

ハローワーク大原

ハローワーク成田

ハローワーク佐原

ハローワーク常陸鹿嶋

東京電力 株式会社 成田支社

(順不同)

その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫

編集；営業推進部

住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5

電話；0479-25-2121

F A X；0479-24-4591

E-mail；eisui@choshi-shinkin.co.jp

U R L；<http://www.choshi-shinkin.co.jp>